

## 四條畷学園大学・短期大学 作業療法分科会 第3回勉強会 参加報告

2017年3月4日（土）に28年度の最後の分科会として畷OT卒業後のOT人生を知る～卒業後6年目以下編～が開催されました。今回は「卒業後6年目以下編」と題して、第2回の勉強会で発表していただいた先生方よりも経験年数の若い先生方に、卒業後の生活や仕事の状況など卒後人生を語っていただきました。また、今回は1週間後に学位授与式を迎えられる大学9期生と教員全員の総勢72名の参加となり各卒業期や領域について、互いの意見交換ができました。今年度の卒業生からは「卒後のイメージが出来た」「働くことは不安ばかりだったけど少し楽しみになった」などの意見も頂き、初めての試みではありましたが「意味のある作業（分科会）」だったと思います。分科会としても新卒業生を迎え、更に縦の繋がりを作るきっかけになったと感じました。

今年度、作業療法分科会の一つのテーマとして、『同窓生だから出来ることを』を念頭におき、勉強会を開催致しました。普段、作業療法士になるきっかけや臨床現場での悩みや苦悩など、これまでの私的な経験を共有する場面は臨床現場では思ったより少ないと感じます。今年度の発表を通じて、同窓生が皆さんそれぞれ苦労や工夫を重ねて臨床に望んでいる姿を知る事が出来ました。同じ同窓生として、分科会という場を通して縦と横の繋がりを強め、作業療法士としての相互研鑽・日々の臨床活動への活力となればと思います。

### 【第三回研修会 発表者・プログラム】

大学3期 岸田邦加 （指定障害福祉サービス かけはし）

大学5期 今園沙緒梨 （星ヶ丘医療センター）

大学7期 桃川里菜 （大阪総合発達療育センター）

発表後、グループディスカッション 兼 懇親会

（就職地や領域別などに分かれ新卒業生・卒業生で意見交換）

平成29年度も懇親会・勉強会を企画しています。皆さまにお会いできる事を楽しみにしています。

作業療法分科会副代表

大学2期卒業

星ヶ丘医療センター 門川泰輔